

候補者からの回答						
候補者名 (敬称略、五十音順)	所属政党	Q1: 貴殿(貴党)は、このたびの参議院選挙の公約に動物福祉にかかわる事項を掲げていますか?	Q2-1: ペット産業の適正化のために、「8週(56日)齢規制」を早期に実施することについて	Q2-2: 動物愛護センターについて、ドイツのティアハイムのような「保護し譲渡する」施設へと転換を促し、殺処分をなるべく減らしていくことについて	Q2-3: 犬や猫を飼おうという際、ペットショップ以外に、保護犬・保護猫を飼うという選択肢があることを普及啓発していくことについて	Q3: 日本の動物福祉を向上させるために、貴殿(貴党)が必要だと考えている政策がほかにあれば、自由にご記入ください。
大野もとひろ	民進党	掲げていない	賛成	賛成	賛成	命が商品として扱われ、売れ残った命が殺処分されている現状は改善が必要と考えております。一方、ペットショップなどで働く方々の雇用の受け皿の問題もあり、まさに利害調整機能たる政治の出番です。ペットの里親制度など既存の枠組みの周知を徹底し、ペットビジネスのあるべき姿をしっかりと議論して参ります。
片山虎之助	おおさか維新の会		わからない	賛成	賛成	
高木かおり	おおさか維新の会	掲げていない	わからない	賛成	賛成	殺処分は実行する職員にとっても気持ちの良いものではありません。保護犬や保護猫の普及に努めたい。
中西けんじ	無所属(自民党推薦)	掲げていない	賛成	賛成	賛成	「公約」としては掲げていませんが、ペットの殺処分ゼロ問題には強い関心があります。辻堂の譲渡センターをお持ちのピースワンコ・ジャパンの大西純子プロジェクトリーダーから色々ご示唆を頂いております。ペットショップで買う人の10人に1人が保護犬を引き取ってくればほぼ殺処分はゼロになるとお聞きし、機会を見つけて啓蒙活動しております。
三原じゅん子	自民党		(環境省が行っている科学的知見に基づく調査結果を踏まえて検討する事になっている)	賛成	賛成	災害時における飼い主との同伴避難の確立。終生飼養、飼い主責任の徹底。
山谷えり子	自民党	掲げていない	賛成	賛成	賛成	